令和5年度 土岐市地域公共交通活性化協議会　事業報告

事業一覧

実施日		実施事業	計画に掲げる施策	資料ページ
令和5年	5月	第43回 土岐市地域公共交通活性化協議会	-	P2
		高校バス通学MAPの配布（対象：濃南中学校3年生）		P3
	6月	第2回曽木町公共交通検討協議会	施策2－2	P4
	7月	第3回曽木町公共交通検討協議会	施策2－2	P4
	7～8月	市内高校バス通学MAPの配布（対象：市内高校）	施策2－3	P3
	8月	市民バス利用啓発チラシ第1弾配布（対象：曽木町）	施策2－2	P4
	9月	市民バス利用啓発チラシ第2弾配布（対象：曽木町）	施策2－2	P4
		はたらく車大集合イベントへの市民バスの参加	施策3－5	P5
	11月	ときげんきフェスタでのおでかけ支援コーナーの参加 公共交通利用相談会の開催	施策3－4 施策3－5	P6
	12月	バス利用者アンケート実施	施策2－4	-
令和6年	1月	第44回 土岐市地域公共交通活性化協議会	-	P2
	2月	第45回 土岐市地域公共交通活性化協議会	-	P2
	随時	駄知どんぶりバス運営委員会	施策2－1	P7

土岐市地域公共交通計画に掲げる基本方針

方針１　事業者と行政とが担う役割を明確化し、効果的で持続可能な公共交通サービスを維持します

方針２　市民との協働により地域に適した交通手段を確保します

方針３　シームレス(つなぎ目の無い)化により利便性を向上させ、利用方法を広く周知します

方針４　新たな施設立地を契機として、周辺交通網の充実を図ります

土岐市地域公共交通活性化協議会　協議内容

令和5年5月	令和4年度決算の認定について
	令和5年度事業計画(案)について
	協議会規約改正について
令和6年1月	こぶしの里う回に係るルート・ダイヤ変更について
	市民バス「河合線」のダイヤ変更について
	市民バス「河合線」の停留所名変更について
	市民バス「伝産会館線」のルート・ダイヤ変更について
令和6年2月	令和6年度予算(案)について
	市民バス「泉が丘線」のダイヤ変更について
	協議会規約改正について
	利用実績及び事業報告　(報告)

土岐市地域公共交通計画

令和４年３月

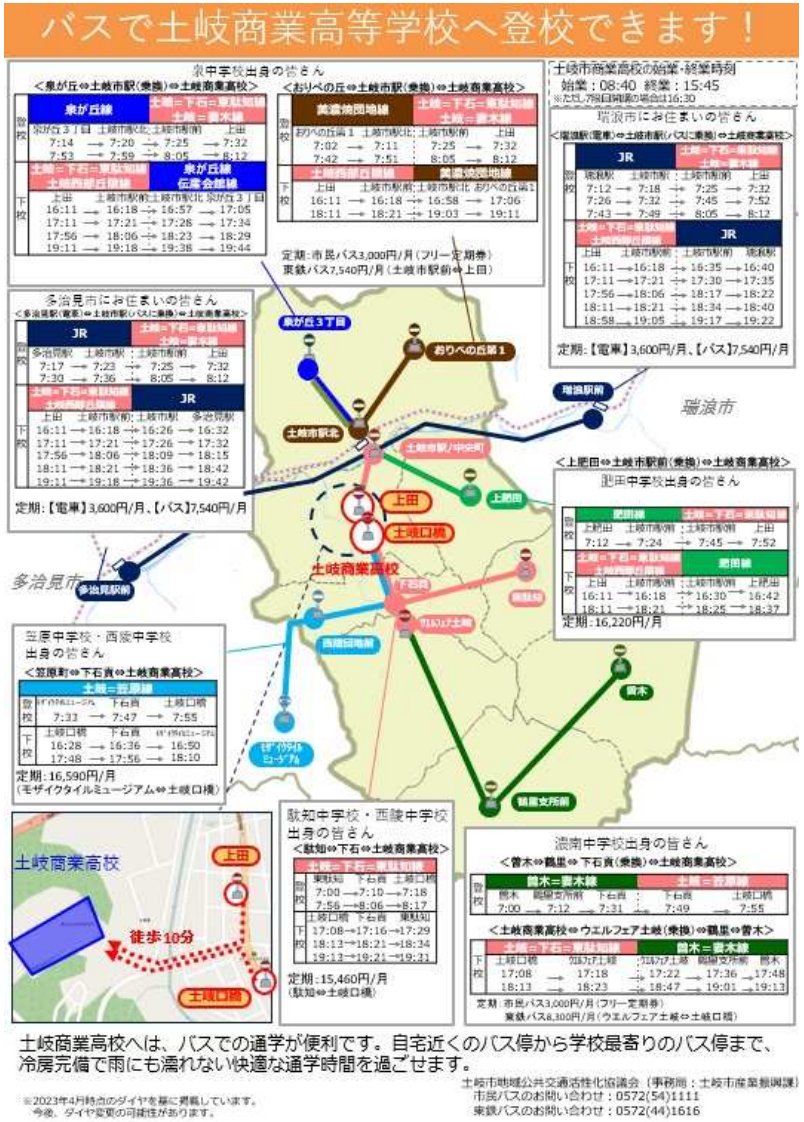
土岐市

市内高校バス通学MAPの配布

　市内の高等学校3校（土岐商業高校、土岐紅陵高校、東濃フロンティア高校）で実施される中学3年生を対象とした学校見学会で、「バス通学マップ」を配布しました。
　また、通学に公共交通機関の利用が必要となる濃南中学校3年生も対象に配布しました。
　通学手段の一つとして公共交通機関の利用を検討いただくための有効な取り組みとなっており、次年度以降も継続して実施していく予定です。

実施時期　令和5年7～8月

配布枚数　3校合計約1，000部



曽木町公共交通検討協議会

　曽木町の地元自治会役員や、民生児童委員、曽木曽良の会(老人会)の代表者らと、既存の公共交通を見直すことで、利便性の向上につなげ、地域の実情や住民のニーズに合った、新たな公共交通を模索するため、検討協議会を開催しました。

開催日	協議内容
令和５年６月	・アンケート結果について報告 ・アンケート結果に基づく今後の方針の検討
令和５年７月	・市民バス乗車会開催 ・市民バス利用啓発チラシについて
令和５年８月	・市民バス利用啓発チラシ第１弾配布(曽木町内全戸配布)
令和５年９月	・市民バス利用啓発チラシ第２弾配布(曽木町内全戸配布)

市民バス「土岐南北線」の改善策は

曽木町住民、乗って探る

バス停増設や病院直通運行 利用促進へ提案

土岐南北線のバスに乗り込む曽木町の住民ら＝土岐市役所曽木支所

土岐市東部の曽木町の住民でつくる町公共交通検討協議会（小島三明会長）は、市民バス「土岐南北線」の乗車会を開いた。委員ら10人が、曽木支所から市役所前まで約25分の区間を乗り、改善策や利用促進策を話し合った。（小嶋直人）

2020年国勢調査によると、町で最も高齢者の割合は44・2％で、市内八つの地区中最高齢化地区となっている。さらに高齢化が進むと、市全体の交通体系に影響が出ることが想定されることから、問題解決は喫緊の公共交通を見直し、利便性の高い在り方を探ろうと、1月に発足した。メンバーは町内会長や民生児童委員ら、曽木町の全世帯を対象に移動手段の困り事や、公共交通の利用頻度を尋ねるアンケートを実施した。

土岐南北線（全長35・3キロ）は曽木町から乗り換えなしで市立総合病院を経てJR土岐市駅に至る唯一の路線。平日に1往復を運行している。6月は1日平均で延べ約30人が利用した。

委員らは1路線乗り乗車と共に、市民が「最寄駅」と初めて乗った人もおり、「これほど便利な運賃な

修理手段に困る人が増えることが想定されることから、問題解決は喫緊の公共交通を見直し、利便性の高い在り方を探ろうと、1月に発足した。メンバーは町内会長や民生児童委員ら、曽木町の全世帯を対象に移動手段の困り事や、公共交通の利用頻度を尋ねるアンケートを実施した。

土岐南北線（全長35・3キロ）は曽木町から乗り換えなしで市立総合病院を経てJR土岐市駅に至る唯一の路線。平日に1往復を運行している。6月は1日平均で延べ約30人が利用した。

委員らは1路線乗り乗車と共に、市民が「最寄駅」と初めて乗った人もおり、「これほど便利な運賃な

め結かこ同ることは知らなかった」などと感想を語り合った。バス乗車会の実施へのアンケート調査の集もあった。協議会は市民バスのルートなど知られていないことが課題とみて、土岐南北線などの利用促進に向け、イオンモール土岐へ市バスを使って行く場合のモデル時刻表を載せたチラシを作り、町内で配ることを決めた。

全日本少年少女法輪君

参考：市民バス乗車会が令和5年7月20日岐阜新聞朝刊に掲載

はたらく車大集合イベントへの市民バスの参加

令和5年9月30日に土岐プレミアム・アウトレットにて開催された、はたらく車大集合イベントに、土岐市民バスが参加し、公共交通の利用促進PRを行いました。市民バス車両や運転席に座っての撮影などで多くの方に市民バスと親しんでいただきました。

はたらく車大集合イベント@土岐プレミアム・アウトレット華麗な白バイ走行や12台のはたらく車を間近に体験

2023年9月30日（土）開催

三菱地所・サイモン株式会社　2023年9月20日 10時00分

土岐プレミアム・アウトレット（所在地：岐阜県土岐市 / 運営：三菱地所・サイモン株式会社）では、岐阜県警察本部交通機動隊・多治見警察署による、「白バイ走行イベント」と、地域ではたらく12台の車を集めた「はたらく車大集合イベント」を2023年9月30日(土）に開催します。
（雨天の場合は順延）

白バイ走行の様子（イメージ）

秋の行楽シーズンを前に、交通安全の意識向上を目的に行う本イベントは、昨年に続き2回目の開催となります。9月30日（土）※の午前中には、岐阜県警察本部交通機動隊の白バイ6台がデモ走行を披露します。広い駐車場を有し、気軽にお越しいただける土岐プレミアム・アウトレットでの開催により、多くのお客様に楽しんでいただきながら、交通安全を呼びかけます。当日は「DJポリス」も出動し、白バイ隊員の紹介や走行テクニックなどを紹介します。

ときげんきフェスタでのおでかけ支援コーナーの参加
公共交通利用相談会の開催

令和5年11月26日にセラトピア土岐にて開催された、第46回健康展　ときげんきフェスタに、お出かけ支援コーナーとして参加し、公共交通の利用促進PRを行いました。多治見警察署の協力による白バイ展示や、バスやタクシー、パトカーのペーパークラフト作成体験、公共交通の現状に関する資料の掲示等を行いました。また、公共交通利用相談会も同時開催しました。

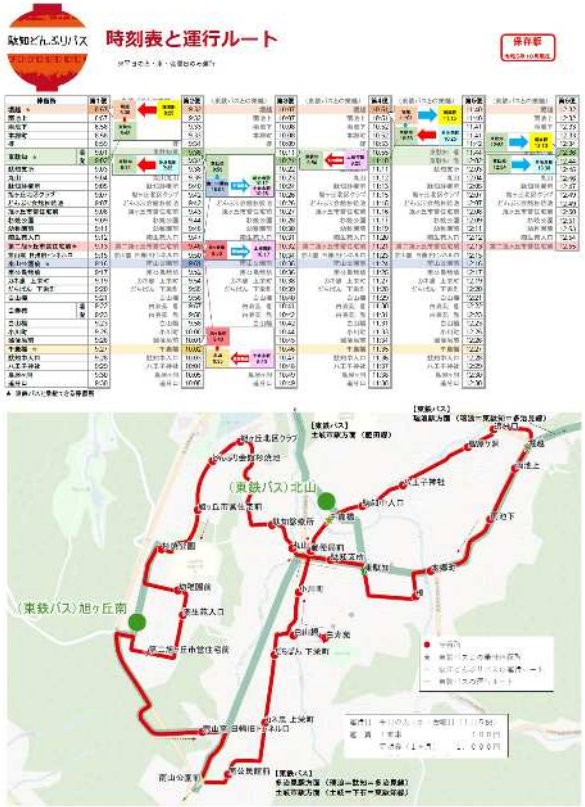
駄知どんぶりバス運営委員会

不定期・第4水曜　18時～

　運行中の駄知どんぶりバスについて、地元自治会の役員や、民生児童委員、老人クラブの代表者らと、バス停留所の安全確保対策や利用状況の確認、利用促進などを行いました。

　また、東濃鉄道のダイヤ改正に合わせて、バス案内マップを見直し、駄知町内に全戸配布しました。

開催日	協議内容
令和５年５月	・バス停留所の安全確保対策について
令和５年１１月	・バス運営状況について ・バス利用状況について ・バス案内マップの見直しについて



参考：バス案内マップ